

第24号
平成29年5月
発行

いきいき広域

隠岐広域連合広報誌



世界ジオパーク鳥取隠岐間超高速船チャーター運航モニターツアー

4月7日～8日にかけて、鳥取港振興会による「山陰海岸ジオパーク」と「隠岐ユネスコ世界ジオパーク」の交流人口拡大を目的とした鳥取港～隠岐間航路の海上ルートを結ぶモニターツアーが実施されました。

○主な内容○

- 平成29年度隠岐広域連合の取り組み
- 平成29年度予算の概要
- 隠岐広域連合の行政機構と職員配置
- 新規採用職員紹介
- 議会報告
- 住宅用火災警報器の設置及び維持管理

隠岐4町村総人口

	総人口	20,351人
	男	9,848人
	女	10,503人
	世帯数	10,176戸 (平成29年3月末現在)

発行：隠岐広域連合
住所：島根県隠岐郡隠岐の島町都万2016
TEL：08512-6-9150（代表）
FAX：08512-6-3330
ホームページ
<http://www.okikouiki.jp>

平成29年度隠岐広域連合の取り組み

「安全・安心の生活」

「地域振興」の一層の充実をめざして

平成29年度の隠岐広域連合事業全般にわたる方針については、「隠岐広域連合第3次広域計画」に基づき、効果的かつ効率的で円滑な施設運営に努めます。

また、「第3次隠岐広域連合行財政改革大綱」に基づき、事務の効率化・簡素化を推進し、構成団体の負担金抑制に努めるとともに、島民の要請に充分に応えるべく、各事業や施設の在り方などについて、鋭意検討を進めていきます。

各事業の取り組みは、以下のとおりです。

【隠岐航路事業】

隠岐航路については、引き続き指定管理者である隠岐汽船株式会社との連携や協議をはじめ、関係機関と調整を図りながら、安全・安心は元より、高い就航率の維持、顧客サービスの向上に取り組みます。

また、本年度4月から施行された特定有人国境離島新法における航路運賃低廉化対策事業を推進し、島民の更なる利便性の向上、観光客の誘致をはじめとした観光産業の拡大に努めます。



【レインボープラザ事業】

指定管理施設

設であるレインボープラザについては、竣工後20年目を迎えたため、本年度は大規模改修工事の実施を行い、リニューアルを図り、今後も島民に選ばれる魅力ある施設運営に取り組みます。



【知的障がい者支援施設「仁万の里」事業】

仁万の里については、本年度から5年間で第2期目の指定管理期間としてスタートしました。今後も隠岐圏域の障がい者福祉の中核施設としての機能・体制の維持、利用者へのより良いサービスの提供や保護者の思いを大切にし、より効果的かつ効率的な運営と施設づくりを指定管理者である社会福祉人博愛と共に進めます。



【介護保険事業】

介護保険事業については、団塊の世代が75歳を迎え、介護・医療費などの社会保障費の急増が懸念される2025年問題に向けて、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう地域包括ケアシステムの構築が益々重要となっています。隠岐圏域においても、更に要介護者の増加と向き合うことになり、増加するニーズへの対応と、生産年齢人口の減少という二つの困難な条件のもと進めなければなりません。

このような状況の中、特に保険者である隠岐広域連合と構成町村は、国の基本方針に沿って、介護給付の円滑な実施が確保されるよう、連携を深めながらサービス提供体制を維持・強化していく必要があります。

また、構成町村の実情に応じて多様なサービスを充実させ、地域で支え合う体制づくりを推進し、要支援者等に対する効果的かつ効率的な介護予防・生活支援を目指すことで、島民福祉の向上を図ります。本年度は、第7期介護保険事業計画策定年度となりますが、現状と課題を踏まえ、構成町村の方針及び住民ニーズ等を十分に反映した次期介護保険事業計画を作成します。

また、昨年設置した、「隠岐圏域地域包括ケアシステム推進委員会」では、隠岐圏域の諸課題につい



て検討し、保険者として提案や支援ができるよう関係者及び関係機関一丸となって取り組みます。

保険料の収納につきまして、一昨年より行っている全庁での取り組みを継続し、みんなで支えあう介護保険制度の基本理念に沿い、より公平性を維持する為に収納率の向上に更に努めます。

【隠岐島前病院事業】

本年度の診療体制は、常勤医師2名増とする計8名と非常勤医師による8診療科の継続に努めます。特に常勤医師等の業務軽減を図る必要から、医師事務作業補助者の育成・確保に努めます。

医療スタッフについては、全国に向けた情報発信や離島看護研修プログラムの実施により、昨年は看護師6名、理学療法士2名を採用、また、今年度中には新たに看護師3名の採用を予定しています。現在、看護師においては24名の正規職員のうち、半数の12名がIターン者ですが、昨年、そのうちの2名が地元の方と結婚し、定住定着にも期待しています。しかしながら、看護師の定年退職等により依然として医療スタッフは不足の状況にあるため、今後も引き続き人材確保に取り組みます。

また、各種補助金などの活用により、診療セミナーや各種講演会及び部門別の勉強会等



を継続実施し、更なる地域医療の提供体制の充実並びに経営基盤の強化に取り組みます。

【隠岐病院事業】

本年度の診療体制は、新たに外科医師を招聘し、島根県、大学等の支援をいただき、常勤医師19名と非常勤医師により16診療科の維持に努めます。

医療スタッフについては、依然として確保困難な状況が続いており、関係機関等の理解と協力を仰ぎながら、引き続き確保に努めると共に、勤務環境の改善を実施し、医療従事者に選ばれる魅力ある病院づくりに取り組みます。

また、国の医療制度改革に基づき策定された、島根県地域医療構想を基に、「新公立病院改革プラン」の策定中であり、病床機能の見直しを行うなど、隠岐圏域の中核病院として、当院の果たすべき役割を明確にし、「この島に住む、安心の医療」が提供できるよう、医療提供体制の維持・強化を図ります。



【消防事業】

昨年4月に発生した熊本地震をはじめ、10月の鳥取県中部を震源とした地震等、毎年数多くの自然災害が発生している状況の中、隠岐圏域においても消防力の強化や、防災、減災対策に万全を期す必要があります。

加えて昨年12月、新潟県糸魚川市で発生した大規模火災を教訓として、延焼の確率が高い住宅密集地での防火態勢の強化を図ります。

また、地域住民の安全・安心を確保するため、自治体消防との連携も含めた各種訓練・研修等を通じて、消防力の基本となる職員一人ひとりの資質向上を図り、あらゆる災害に迅速、的確に対応できる消防体制を整備し、更なる消防力の強化に取り組むとともに、地域防災対策として、防災リーダーの養成による地域防災力の向上や自主防災組織の充実強化を図ります。

また、老朽化・狭隘化が顕著である隠岐島消防署島前分署及び海士出張所の整備に関して、構成団体等と検討・協議を進めます。



平成29年度

隠岐広域連合当初予算の概要

平成29年度の隠岐広域連合一般会計、介護保険事業特別会計、隠岐島前病院事業特別会計、隠岐病院事業特別会計、消防事業特別会計の予算概要をお知らせします。

隠岐広域連合の平成29年度歳出予算総額は、92億5,155万円です。これは、前年度比5億3,576万円の増となっていますが、病院事業費用の増、レインボープラザ大規模改修費の増が主な要因です。

92億5,155万円の使い道

平成29年度隠岐広域連合各会計の歳出予算

■一般会計

議会費	238万円	議員報酬、議会運営費等
総務費	6億6,775万円	人件費、指定管理料等
民生費	694万円	介護保険事業繰出金
衛生費	180万円	救急医療対策事業費
公債費	3,050万円	地方債償還金
予備費	30万円	予備費
合計	7億967万円	

■介護保険事業特別会計

総務費	1億75万円	人件費、介護認定審査会費等
保険給付費	31億1,526万円	介護サービス給付費
地域支援事業費	2億1,606万円	介護予防事業費等
基金積立金	466万円	介護給付費準備基金積立金等
諸支出金	104万円	国県返納金、保険料還付金
特別対策事業費	17万円	利用料減免事業費
合計	34億3,794万円	

■隠岐島前病院事業特別会計

医業費用(3条)	8億3,791万円	人件費・材料費等
医業外費用(3条)	1,536万円	企業債利息等
特別損失	2,000万円	特別損失
建設改良費	1億1,791万円	医療機器購入費等
企業債償還金	4,042万円	地方債償還金
投資	301万円	修学資金貸付金
合計	10億3,461万円	

■隠岐病院事業特別会計

医業費用(3条)	29億4,762万円	人件費・材料費等
医業外費用(3条)	8,016万円	企業債利息等
建設改良費	3億2,199万円	医療機器購入費等
企業債償還金	5,087万円	地方債償還金
投資	2,240万円	修学資金貸付金
合計	34億2,304万円	

■消防事業特別会計

総務費	5億9,032万円	人件費、機器保守料等
事業費	5,597万円	車輛更新費
合計	6億4,629万円	

病院事業

隠岐病院、隠岐島前病院の二つの病院を合わせた病院事業の歳入総額は41億8,656万円で、入院収益と外来収益を併せた医業収益が25億4,818万円（60.9%）、構成団体負担金が11億4,331万円（27.3%）となっています。

構成団体負担金の内訳は、島根県が1億3,903万円、隠岐の島町が7億1,214万円、海士町が1,786万円、西ノ島町が2億6,530万円、知夫村が898万円となっています。

歳出総額は、44億5,765万円で、医師、看護師などの給与費が22億7,138万円（51.0%）、薬・給食材料費等の材料費が、5億7,266万円（12.9%）、医療機器の点検保守料等のその他医業費用が9億4,149万円（21.1%）となっています。また、建設改良費は4億3,990万円（9.9%）となっており、主なものとして下記の設備等を予定しています。

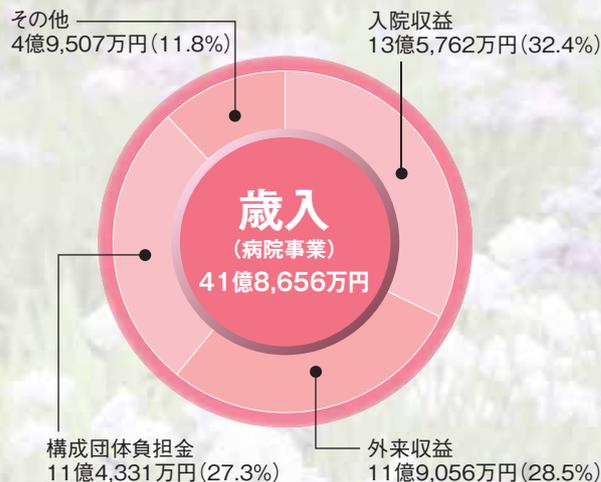
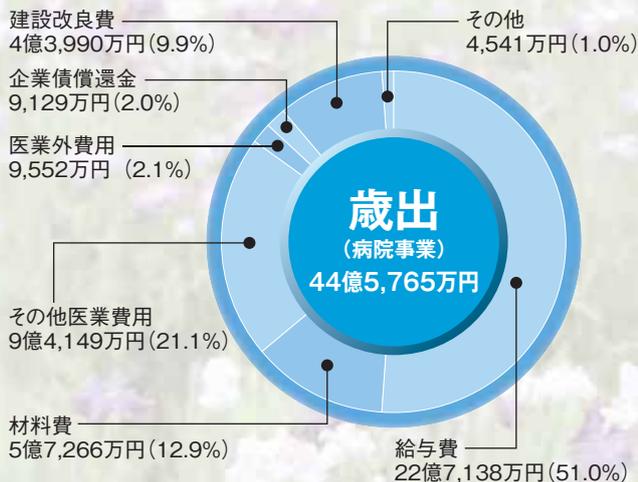
（隠岐病院）

- ・電子カルテシステム
- ・健診システム
- ・内視鏡情報システム
- ・内視鏡カメラ等の医療機器
- ・医師住宅の改修

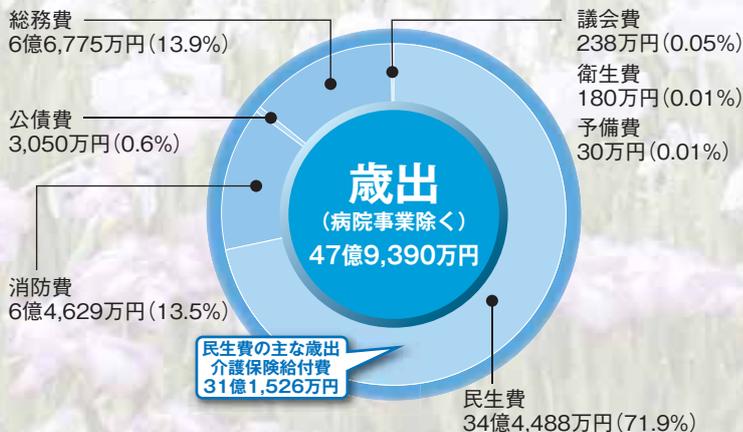
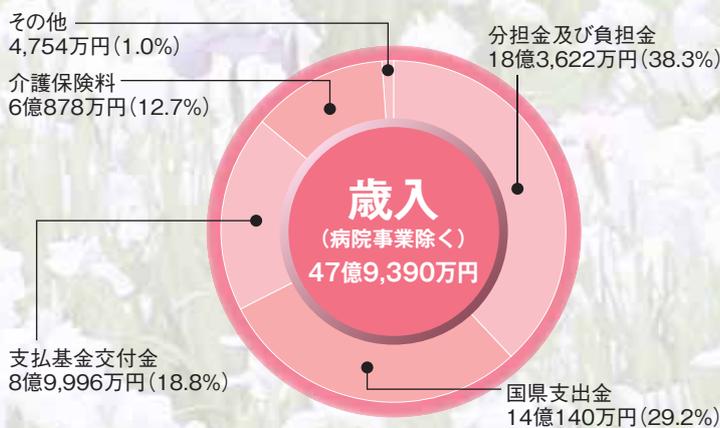
（島前病院）

- ・超音波診断装置
- ・レントゲン機器
- ・シャワーバス
- ・錠剤分包機等の医療機器
- ・空調設備の更新

歳入から歳出を差し引くと2億7,109万円の赤字となりますが、現金支出を伴わない支出（減価償却費・資産減耗費・繰延勘定償却等）を除くと収支は均衡している予算となっています。



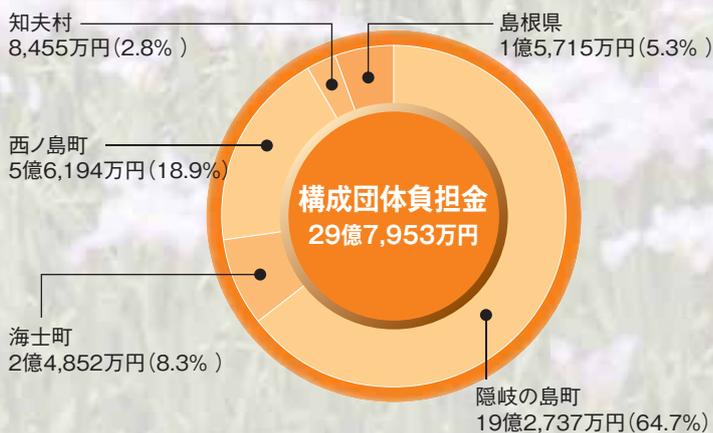
病院事業以外の事業



病院事業以外の歳入総額は、47億9,390万円で、その内訳として、①島根県及び4町村からの負担金、②介護保険の給付に係る財源となる国県支出金・支払基金交付金・介護保険料、③その他に分けられ、金額の内訳は左図の通りです。

また、歳出の内訳として、①民生費（介護保険給付費・介護保険課職員人件費・地域支援事業等）、②消防費、③公債費（広域連合で仁万の里施設整備の際に借入をしたお金の返済費用）、④総務費（総務課職員及び仁万の里への派遣職員の人件費、超高速船及びレインボープラザ指定管理料等）、⑤議会費（隠岐広域連合議会の運営費等に係る経費）、⑥衛生費（在宅当番医制に係る委託料）からなり、金額の内訳は左図の通りです。

構成団体負担金



構成団体負担金は、隠岐広域連合の構成団体である島根県及び隠岐4町村からの負担金で、29億7,953万円となっています。

これは、各事業ごとに人口、対象者数、利用率、交付税算入額等を基に負担割合を定め算定しています。前年度に比べて4億4,134万円の増額となっていますが、これは、病院事業費用の増、レインボープラザ大規模改修費の増が主な要因です。

隠岐広域連合行政機構・職員配置を紹介します

平成29年4月1日現在

広域連合長：池田高世偉（隠岐の島町長）
副広域連合長：山内道雄（海士町長） 升谷 健（西ノ島町長） 平木伴佳（知夫村長） 室崎隆司（隠岐支庁長）

事務局				
事務局長：川崎康久				
課名	所属長	係名	係長	係員
出納室(議会事務局) ☎08512-6-9150	福島康利 (会計管理者)			山崎一美
総務課 ☎08512-6-9150	野津信吾	総務係	和田哲也	佐々木朋哉
		企画財政係	原 幸一	野津 晶 木村靖志
		隠岐町村会 (島根県離島振興協議会)		(山崎一美)
隠岐の島町へ派遣				松浦豊多
(一社)しまね地域医療支援センターへ派遣				上野俊之
(福)博愛へ派遣				赤沼 靖 田中静子 安井 敏 斎藤厚子 野津睦美 赤沼百合子 野津恵子
介護保険課 ☎08512-6-9151	藤野則子	介護保険係	藤野 実	速水裕子 長谷川喜映子 井奥秀敏 浅生 偉 小中 凌

()は兼務

隠岐病院 ☎08512-2-1356				
院長：小出博己 副院長：有田茂夫 長谷川明広 深澤郁雄 松尾 進				
部署名	所属長	係名	責任者	係員
医療安全管理室 (感染対策部門含む)	(長谷川明広)	医療安全管理者	(佐藤米子)	(岡田早兄子)
		院内感染管理者	(助永親彦)	
部署名	所属長	科名	部長	医 長
診療部	部長 加藤一朗 副診療部長 宇野吾一 副診療部長 助永親彦	内科	(宇野吾一)	今井雅浩 山崎啓一 迫 正明 迫 友紀子 高橋佑典
		神経内科	(小出博己)	
		腎臓内科	(小出博己)	(助永親彦)(加藤一朗)(内科医師)
		小児科	樋口 強	
		精神神経科	(有田茂夫)	
		外科	(松尾 進)	前本 遼
		整形外科	(深澤郁雄)	若槻拓也
		産婦人科	(長谷川明広)	(加藤一朗)
		眼科		大松 寛
		耳鼻咽喉科		(島根大学病院からパート診療)
		泌尿器科		(島根大学病院からパート診療)
		皮膚科		(鳥取大学病院からパート診療)
		歯科口腔外科	辰巳博人	江川正義
		救急科	(助永親彦)	
麻酔科	(助永親彦)			
リハビリテーション科	(深澤郁雄)	(若槻拓也)(小出博己)(長谷川明広)(加藤一朗)(内科医師)		
部署名	所属長	科名	科長	係員 []は副科長
医療技術部	部長 増谷秀樹 次長 齋藤 靖	薬剤科	(増谷秀樹)	
		放射線技術科	(齋藤 靖)	池田和也 坂田匡弘 磯辺直哉 原田大輝
		検査技術科	(齋藤 靖)	[赤田宏行] 藤野利恵 泉 恵 橋本詩乃 田中未来
		リハビリテーション技術科	(齋藤 靖)	[高村知秀] 中尾米治 横地 悠 奥地幹奈 小川 勝 八原未来 吉田俊輔
		臨床工学科	(増谷秀樹)	[西岡博志] 松田章利 吾郷啓介
		栄養管理科	(増谷秀樹)	佐々木みゆき
		歯科技術科	(増谷秀樹)	村上春代

()は兼務

部署名	所属長	科名	看護師長	係員	[]は副看護師長
看護部	部長 崎 美樹 次長 佐藤栄子 次長 河田真紀	外来看護科	横地明子	[八幡弥生] [松林かおる] 深瀬芳枝 藤田泰代 佃 志穂 (福浦祐子)	
		手術室・透析室看護科	(河田真紀)	[村上 聡] 石田絵美 櫻井鈴代 岩水 潤 [青砥優子] 福浦広未 山根智絵	
		三階東病棟看護科	藤谷花美	[八原智美] [村上由美子] 吉田洋子 齋賀京子 山西優子 野島慶明 西田悦規 恵 智美 永海陽子 深瀬静枝 中上久美子 山本美枝子	
		三階西病棟看護科 (助産科含む)	福本直美	[高村浩美] [野津美和] 田中啓子 古川みね 中尾あすさ 加藤真紀子 中前千穂 徳山由美子 松本和美 宇野えり 山根 妙 坂口恵子 藤田美紀 石井百理 河瀬幸子 松林 優 磯見春佳 坂根清美 金山桂子 村上真琴 磯辺未来 有木誠子 和田 葵 小谷 梓	
				【助産科】 (福本直美) (田中啓子) (古川みね) (高村浩美) (中尾あすさ) (加藤真紀子) (中前千穂)	
				[野津直美] [田尻友子] 澤尾直美 平田弘美 石橋清美 村上智恵子 堤 典子 吉田智英 杉原幸子 黒崎典子 黒崎あい 岡島かおり 池田麻衣 平田めぐみ 原いずみ 樋口亜沙美 西 智美 森 由佳 金阪繭子 池田未希 眞野文香 大庭史紘 山田志穂 大峠七海 佐々木沙織 小村 奨 齋藤恭乃 山口千恵子 藤野早百合	
		四階病棟看護科	古岡志摩子		

事務部

事務部長：[齋藤英典]

[]は隠岐の島町からの派遣職員 ()は兼務

部署名	所属長	係名	係長	係員
総務課 ☎08512-3-1811	齋賀光成	庶務係	中村 一	村上 翔 杉浦翔子 岡田早兄子
		業務係	(齋賀光成)	大西千鶴 横地正一郎 野津雅人 藤野輝男
		経営係	山崎 章	田中里沙
地域医療支援担当 (野島慶明)				
経営課 ☎08512-3-1622	西村洋一	医事係	宇野俊洋	石田辰也 川畑富美子 村上英子 門脇淳平
地域連携部 ()は兼務				
部署名	所属長	係名	室長補佐	係員
地域連携室 ☎08512-3-1770	(加藤一朗)	地域連携係	山下幸代	高井美雪
				(横地明子) 福浦祐子
				金阪幸之 村上香奈 米澤英里子
島の医療人育成センター ()は兼務				
部署名	所属長	係名	責任者	係員
島の医療 人育成センター	センター長 (加藤一朗) 副センター長 (助永親彦) (崎 美樹) (増谷秀樹)			(岡田早兄子)

隠岐島前病院 ☎08514-7-8211

院長：白石吉彦

()は兼務 ●嘱託・契約 ※離島看護研修プログラム ◎ジャパンハート派遣

部署名	所属長	科名	科長	係員
医療安全管理室 (感染対策部門含む)	(白石吉彦)	医療安全管理者	(濱田拓史)	
		院内感染管理者	(川瀬あんず)	
医療局	(白石吉彦)	内科	(白石裕子)	(白石吉彦) 福田瑶子 加藤志帆 加藤輝士 (白石裕子) 福田聡司 (板持卓弥) 濱崎雅文
		外科		島根大学病院から非常勤医師
		小児科		松江赤十字病院と島根大学病院から非常勤医師
		耳鼻咽喉科	隠岐病院から非常勤医師	
		整形外科	島根県から非常勤医師	
		産婦人科	鳥取大学病院から非常勤医師	
	精神科			
	眼科			
派遣	知夫診療所		板持卓弥 (白石裕子) (濱崎雅文)	
	浦郷診療所		白石裕子 (福田聡司)	

部署名	所属長	科名		係員
医療技術部	(白石吉彦)	薬剤科		嶋崎裕子
		検査科		白野明子
		リハビリテーション技術科		濱田拓史 向原翔子 藤原 翼 門脇正朋 間 康一 畑中聡志
		栄養科		杉山晴美 ●宇野絹代 ●木谷美智子 ●篠木みや子 ●奥本結花
		放射線技術科		
部署名	所属長	科名	師長	係員
看護部	家中ふみ代	一般病棟看護科	(家中ふみ代)	山本美帆 島本小百合 坂田尚子 島本由希子 奥本良美 池ヶ谷あかね 小泉恵理 平木マリ子 小島二美代 阿部正美 山口庸子 北条 綾 横山喜子 ◎村林 茜
			療養病棟看護科	(家中ふみ代)
		外来看護科	三角琴江	佐藤優子 赤澤啓吾 上原 彩 徳若聡子 岡村智美 常盤比呂子 川瀬あんず 滝下雅美 木村奈津子 ※玉木聖子 ●梶谷千鶴
		訪問看護科	(三角琴江)	(常盤比呂子) (川瀬あんず) (滝下雅美) (木村奈津子) (※玉木聖子)
事務部 事務部長：[天草 巧] []は西ノ島町からの派遣職員 ()は兼務				
部署名	所属長	係名	係長	係員
総務課	(天草 巧)	総務係	小島泰子	倉上朱莉 ●淀川義浩
		財務係	中尾清司	●木村祐子
医事課	(天草 巧)	医事係	(天草 巧)	松本宏也 ●澤谷真由美 ●小前幸代 ●竹山ひとみ ●三島明香 ●萬田朋世

【隠岐島前病院に勤務する職員は、島前町村組合からの派遣職員】

消防本部・隠岐島消防署

() は兼務

課名・部署名	所属長	係名	係長	係員
消防本部				
消 防 長：久永吉人 消 防 次 長：藤田正峯				
総務課 ☎08512-3-0119	課長(藤田正峯) 課長補佐 田中井和幸	経理係	重栖八重美	
		庶務係	佐々木 肇	
島根県防災航空隊派遣				吉塚勇氣
予防課 ☎08512-2-2307	河内 洋	予防係	(河内 洋)	永海克徳 中上弘樹
		危険物係	井上定彦	三角和成
警防課 ☎08512-2-2300	安部 力	警防係	田中 勤	
		救急救助係	増本 勝	重栖隆彦
通信指令室	井澤 聡	通信指令室係		(福浦圭一) (渡邊秀幸)
隠岐島消防署				
本署 ☎08512-3-0119	灘 一治	第一係	澤田敏夫	福浦圭一 石井 慎 佐々木啓介 角崎将仁 八幡 航 福田浩一 戸田正郎 吉田亮一 石川大志 石橋一輝 笠置健太郎
				第二係
島前分署 ☎08514-6-1119	黒澤 聡	第一係	間瀬純次	田黒大輔 是津秀樹 堀川遼太郎 八原 涼
		第二係	灘 需	矢谷弘明 吉田航介 高宮 渉 松田寛人
海士出張所 ☎08514-2-1119	安藤宏伸	第一係		柳谷幸雄 村田竜也 升田大貴 藤野達也
		第二係	齋藤義幸	駒月 誠 的地大輔 山根啓徳
知夫出張所 ☎08514-8-2119	橋根 鉄	第一係	堂下友見	恩田祐也 伊藤浩志
		第二係		梶谷軍次 佐竹真人 増原良平

新規採用職員紹介

平成29年4月1日採用の職員をご紹介します。



まつお すすむ

松尾 進

隠岐病院 外科(副院長)

出身地 福岡県嘉麻市

平成元年4月から4年間、島根大学医学部付属病院で勤務し、24年ぶりに島根県に戻って来ました。よろしくお願ひ致します。



ひぐち つよし

樋口 強

隠岐病院 小児科

出身地 島根県松江市

1歳と3歳の子がいますが、隠岐に来て早速のびのびと生活しています。安全な医療を心掛けます。よろしくお願ひ致します。



たかはし ゆうすけ

高橋 佑典

隠岐病院 内科

出身地 島根県松江市

松江市出身で、錦織圭くんとは小学校の同級生で良く遊んでいました。まだまだ未熟ですが、精一杯がんばるのでよろしくお願ひ致します。



さこ まさあき

迫 正明

隠岐病院 内科

出身地 広島県廿日市市

貴重なご縁を頂いて、広島から隠岐の島に参りました。若輩者ではありますが、明るく元気に頑張りますので、よろしくお願ひ致します。



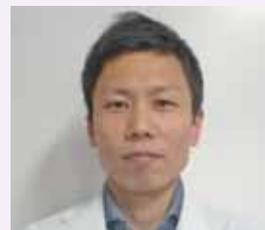
さこ ゆきこ

迫 友妃子

隠岐病院 内科

出身地 島根県松江市

早く隠岐の島町に溶け込みたいと思います。貢献できるよう精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願ひ致します。



まえもと りょう

前本 遼

隠岐病院 外科

出身地 島根県浜田市

4月より西ノ島町から赴任して参りました。微力ながら、隠岐の外科医療、ひいては地域医療を支えられるように頑張ります。



えがわ まさよし

江川 正義

隠岐病院 歯科口腔外科

出身地 広島県廿日市市

平成27年10月より、五箇・都万歯科診療所に着任し、この度、隠岐病院所属となりました。地域の皆様に貢献できるように頑張りますので、よろしくお願ひ致します。



はらだ だいき

原田 大輝

隠岐病院 放射線技術科

出身地 鳥取県米子市

良い写真を提供することにより、地域の皆様にお役に立てれば幸いです。浅学非才の身ですが、宜しくお願ひ致します。



むらかみ まこと

村上 真琴

隠岐病院 3階西病棟看護科

出身地 隠岐の島町苗代田

生まれ育った隠岐で働きたいと思い、島に帰ってまいりました。よろしくお願ひ致します。



ふじの さゆり

藤野 早百合

隠岐病院 4階病棟看護科

出身地 隠岐の島町北方

早く勤務にも慣れ、皆様に貢献できるように頑張っていきたいと思っておりますのでよろしくお願ひ致します。



たなか いつか

田中 未来

隠岐病院 検査技術科

出身地 隠岐の島町都万

地元での生活も楽しみつつ、技師として成長できるようにがんばりたいと思います。



かどわき じゅんぺい

門脇 淳平

隠岐病院 経営課

出身地 隠岐の島町加茂

一日でも早く戦力になれるよう精一杯努め、地域の方々の生活を支援していきます。

平成28年第2回隠岐広域連合議会 臨時会

12月27日に隠岐広域連合議場において開催され、提出案件9議案が上程され原案のとおり可決されました。

選任同意

隠岐広域連合副広域連合長の選任同意について

新知夫村長に就任された平木伴佳氏が副広域連合長に選任されました。



平木副広域連合長

指定管理者の指定

公の施設の指定管理者の指定について（仁万の里）

仁万の里の指定管理者に社会福祉法人「博愛」が指定されました。

指定管理期間：平成29年4月1日～平成34年3月31日（5年間）

条例の一部改正

職員の休日及び休暇に関する条例等の一部を改正する条例

人事院勧告に基づく改正に伴い、介護休暇期間の範囲内で、介護を必要とする一つの継続する状態毎に3回まで分割取得できるもの。3年の期間内において、1日につき2時間を超えない範囲内で必要と認められる時間を取得できるもの。

職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

育児休業法の改正に伴い、育児休業等に係る職員が養育する子の範囲を拡大するもの。

職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

人事院勧告に基づき、期末・勤勉手当支給月数の引き上げ（4.20月→4.30月）、各給料表の改定（平均改定率0.2%）及び扶養手当の月額を改めるもの。

平成28年度12月補正予算

	補正前予算額	補正額	補正後予算額
一般会計	6億5,267万円	247万円	6億5,514万円
介護保険事業特別会計	34億3,794万円	89万円	34億3,883万円
隠岐島前病院事業特別会計	9億533万円	0万円	9億533万円
隠岐病院事業特別会計	33億360万円	798万円	33億1,158万円
消防事業特別会計	6億1,763万円	362万円	6億2,125万円

○主な内容は、各会計とも人事院勧告による給与改定に伴う増額。

平成29年第1回隠岐広域連合議会 定例会

2月20日隠岐広域連合議場において開催され、平成29年度当初予算5件、平成28年度各会計補正予算5件、条例の一部改正5件の計14案件が上程され原案のとおり可決されました。

条例の一部改正

職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

児童福祉法の改正により養子縁組里親が法定化されたことに伴い、育児休業の対象となる子の範囲を改めるもの。条例中引用する法律の条項番号について改めるもの。

隠岐広域連合立隠岐病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例

隠岐病院の組織について、離島医療を守るために必要な人材の育成・招聘強化を図るため、病院の組織に「島の医療人育成センター」を設置するもの。

隠岐広域連合指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する条例の一部を改正する条例

平成28年4月1日から通所介護事業所のうち、事業所の利用定員が厚生労働省令で定める数（18人）以下の事業所については「地域密着型通所介護事業所」と位置づけることから条文を追加するもの。

隠岐広域連合指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員並びに介護予防のための効果的な支援の方法並びに設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

介護保険法の一部改正に伴う条文中の項、番号の改正及び題名を厚生労働省令に準用するもの。

平成28年度2月補正予算

	補正前予算額	補正額	補正後予算額
一般会計	6億5,514万円	△ 2,378万円	6億3,136万円
介護保険事業特別会計	34億3,883万円	△ 6,849万円	33億7,034万円
隠岐島前病院事業特別会計	9億533万円	2,004万円	9億2,537万円
隠岐病院事業特別会計	33億1,158万円	2億7,524万円	35億8,682万円
消防事業特別会計	6億2,125万円	△ 352万円	6億1,773万円

○主な内容は、以下のとおり。

一般会計

一般管理費委託料で、地方公会計に係る財務書類作成年度変更によるシステム委託料の減額（△451万円）、マイナンバー制度導入に伴うネットワーク整備委託料の実績に伴う減額（△216万円）、超高速船の平成27年度指定管理料精算額の確定に伴う減額（△1,478万円）。

介護保険事業特別会計

決算見込みによる保険給付費の減額（△6,330万円）。

隠岐島前病院事業特別会計

理学療法士、看護師の採用増、退職者負担金、手当等による給与費の増額（2,175万円）。

隠岐病院事業特別会計

平成27年度決算の精算額（1億9,072万円）及び材料費の増額（5,903万円）。

消防事業特別会計

旅費の移転料及び消防学校等の研修費の減額（△107万円）及び委託料の通信指令システム、デジタル無線保守料の実績に伴う減額（△216万円）。

平成29年度当初予算

各会計当初予算は総額92億5,155万円となり前年度より5億3,576万円の増額。

	前年度予算額	本年度予算額	前年度比
一般会計	5億1,220万円	7億967万円	1億9,747万円
介護保険事業特別会計	33億7,698万円	34億3,794万円	6,096万円
隠岐島前病院事業特別会計	9億0万円	10億3,461万円	1億3,461万円
隠岐病院事業特別会計	33億2,021万円	34億2,304万円	1億283万円
消防事業特別会計	6億640万円	6億4,629万円	3,989万円

○主な内容は、3P [平成29年度隠岐広域連合予算の概要] に記載。

一般質問

問 中濱英介議員

平成28年11月1日に発生した西ノ島浦郷地区の火災事案について

①通報があったときには作業場1棟の火災であったが鎮火まで8〜9時間かかり、家屋6棟、作業場1棟の計7棟の火災事故とまでなった。いろいろな要因もあるが、私は「消防力の脆弱化」と考える。今後このような火災が発生しないように広域連合としてどのように取り組むのか。

②財源確保の面、費用対効果等でも大きな問題・課題があるが、島前にもはしご車の配備を検討して頂きたい。

答 広域連合会長

①当日は7〜10mの風が吹いており、また、隣接する建物との間隔が50cm〜1mと狭隘のため効率的な消火活動が困難であった。今後は自治体消防との連携訓練並びに広報活動などを更に充実させ安心安全な町作りを進めるよう努力する。

②はしご車配備については「消防力の整備指針」に基づき配備されており、島前地区には対象となる建築物がないこと、購入費、維持費が高額であること、人力的なこともあり、総合的な検討の中、当面は配備が困難であると考えている。

住宅用火災警報器の設置及び維持管理について

平成16年の消防法改正により、一般住宅への住宅用火災警報器の設置が義務となりました。これは住宅火災での死因の約6割が逃げ遅れとなっていることから、火災の早期発見、周りへ知らせることにより、逃げ遅れによる被害を防ぐことを目的としています。

住宅用火災警報器が普及してきたことにより、全国では、平成25年から平成27年までの3年間で、住宅火災における死者の発生率は、約30%減少しています。

隠岐島管内においても、未だ設置されていない住宅も多数あります。尊い命、財産を守るためにいち早く設置しましょう。

また、火災警報器は「電池の寿命は10年が目安」とされていますので、すでに設置してある住宅においても「定期的な作動確認」を行い、不具合があれば取り替えましょう。

火災警報器は、大切な我が家と家族を守る基本です。設置と維持管理を確実に行いましょう。

作動確認のしかた

正常なら以下のように鳴ります。



ボタンを押しても（ひもを引いても）作動しないときは、以下のことが考えられます。



▶電池は、きちんとセットされているかご確認ください。

▶それでも鳴らない場合は、「電池切れ」か「機器本体の故障」ですので、取扱説明書をご覧ください。

また、「電池切れ」や「機器本体の故障」の場合は、速やかに電池や機器本体の交換をお願いします。



※警報音は代表例です。

問い合わせ先 隠岐広域連合消防本部 予防課予防係 ☎ 08512-2-2307